後付式

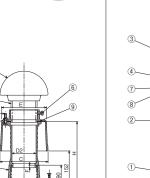
CPJ-K < 本体 H280>

CAD 都再 J-501 CVR-AC 仕様: CPJ-K- ○○ AC

(3)

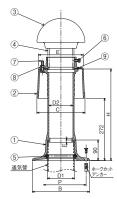
通気管







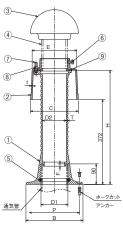




CPJ-KLL

<本体 H500> **都再** J-501 CVR-AC 仕様:





■製品情報

- ●通気管の先端は本体F寸法内に確実に入れてください。 カチオン電着塗装(CHUBUスーパーコート=CSコート) を施しています。
- ●適用管種はSGP管・VP管です。
- ●本体はスラブ後付け式です。
- ●ホークカットアンカー・皿ビスが付属します。



■注文情報

- ■調節管はオプションです。
- ●耐食アルミニウム合金製ベントキャップ(CVR-AC) 仕様、ベントキャップなし仕様も用意しています。

■オプシ	ョン	〈単位:mm〉					
品名	呼ビ径	価格(円)					
00-6	叶仁1至	L150	L200				
	65 (2½)	2,400	2,600				
	75 (3)	2,500	2,800				
調節管	100 (4)	3,100	3,800				
	125 (5)	4,300	5,000				
	150 (6)	_	_				

■部品構成表

品番	部品名	数量	材質	備考		
1	本体	1		CS⊐−ト		
2	カバー	1	FC150			
3	キャップ	1		溶融亜鉛メッキ		
4	調節管	1	SGP	オプション		
(5)	パッキン	1	クロロプレン	_		
6	固定ボルト	3		M10×20L		
7	スタッドボルト	3	SUS304	M10×40L		
8	六角ナット	3		M10		
9	平パッキン	1	天然ゴム	_		
付属品	ホークカットアン 皿ビス (M8) ×	_				

〈単位:mm〉

														(+14 : 11111)
												価格(円)		
型式記号	呼ビ径	В	С	D1	D2	Е	F	Н	Р	Т	t	CVR仕様 (標準品)	CVR-AC 仕様	ベントキャップ なし
	65 (2½)	215	164	82	68	150	10	280	187	5.0	5.5	20,900	24,600	17,600
	75 (3)	230	184	93	81	170	10	280	200	5.0	5.5	24,400	28,500	20,300
CPJ-K	100 (4)	250	210	118	105	195	10	280	220	5.0	5.5	29,100	33,500	23,500
	125 (5)	280	237	146	130	222	10	280	246	5.0	5.5	42,600	45,900	33,400
	★ 150 (6)	310	260	169	155	244	15	283	270	7.0	5.5	_	別途見積り	別途見積り
	65 (2½)	215	164	82	68	150	10	400	187	5.0	5.5	25,000	28,700	21,700
	75 (3)	230	184	93	81	170	10	400	200	5.0	5.5	28,600	32,700	24,500
CPJ-KL	100 (4)	250	210	118	105	195	10	400	220	5.0	5.5	33,600	38,000	28,000
	125 (5)	280	237	146	130	222	10	400	246	5.0	5.5	48,400	51,700	39,200
	★ 150 (6)	310	260	169	155	244	15	403	270	7.0	5.5	_	別途見積り	別途見積り
	65 (2½)	215	164	82	68	150	10	500	187	5.0	5.5	32,800	36,500	29,500
CPJ-KLL	75 (3)	230	184	93	81	170	10	500	200	5.0	5.5	36,900	41,000	32,800
	100 (4)	250	210	118	105	195	10	500	220	5.0	5.5	44,500	48,900	38,900

防水継手本体

皿ビス

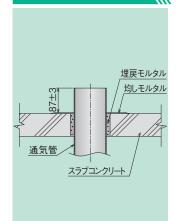
(M8用、4ヶ所)

※ドリル径 φ12.5 M8用ホークカッ トアンカー、M8 ×25L皿ビス

 $\sqrt{(M8\times25L)}$

★印は受注生産品です

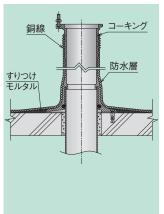
施工要領



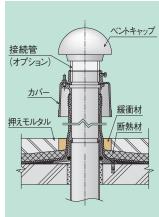
- ①通気管を設置し、モルタルで埋め戻す。 ※通気管はスラブ上より87mm±3で切断する。 ※通気管は垂直に立ち上げる。(±3°以内) ※本体ツバ部の外径に合わせモルタルで継手本
 - ③本体とスラブを締め付けする皿ビス穴に合わせ 墨出しを行います。その後、本体を外しスラブ上 にホークカットアンカーを4ヶ所打ち込みます。 体下面を平らに均す。 ④本体を通気管に挿入し、アンカーに合わせ皿ビ スで固定する。
 - ※通気管の先端は本体a部に確実に入れてください。 ※挿入時、パッキンに石鹸水等を付けますと挿 入が容易にできます。

②防水継手本体を通気管に差し込む。

a部



- ⑤すりつけモルタルにて防水層との段差を解消し ます。
- ⑥防水層を巻き上げ本体上部の位置で銅線で固定 する。
 - その際、上部末端にコーキングスペースを残し、 その部分にシーリング材でコーキングする。



⑦カバーをボルトで固定する。

⑧接続管を立ち上げベントキャップを取り付ける。

防虫網

排水金具 (())

ヘテノ ��/ハウ

掃除口 排水 金具 通気

掃除口兼用金馬



